

## 第 11 回思川開発事業生態系保全委員会 議事要旨

日 時：平成 23 年 5 月 30 日（月） 14:30～16:30

場 所：マロニエプラザ 大会議室

出席者：三島次郎委員長、酒井豊三郎委員、櫻井正美委員、杉田勇治委員、  
高橋滋委員、林不二雄委員、矢澤高史委員（敬称略、委員五十音順）

議 事：

### 1. 工事の状況について

事務局より、現在の工事の状況を説明した。

### 2. オオタカに対する環境保全対策

事務局より、オオタカに対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・山林所有者等への協力要請は、できる限り積極的に行って頂きたい。

### 3. ムカシヤンマに対する環境保全対策

事務局より、ムカシヤンマに対する環境保全対策について説明し、了解された。了解に際し、以下のコメントがあった。

- ・現生息地に移殖することが近道である。
- ・移殖候補地の整備では、実験的にいくつかの方法を試みるのがよい。

### 4. 植物に対する環境保全対策

事務局より、植物に対する環境保全対策について説明し、了解された。

### 5. 所久保保全地の整備対策

事務局より、所久保保全地の整備計画について説明し、引き続き試行的に整備を進めることで了解された。

### 6. 環境巡視

事務局より、平成 22 年度の巡視結果と平成 23 年度の巡視計画を説明し、了解された。

### 7. その他報告事項

事務局より、ヤマネ調査、杓子沢で行った環境への配慮、森林表土利用工の試験施工のそれぞれの結果について説明した。このうち、杓子沢で行った環境への配慮について以下のコメントがあった。

- ・モニタリング結果は、種数以外のデータも踏まえて整理すること。

以上